今月の Twitter 2019 年 2 月(抜粋)

今月の「つぶやき」を抜粋で集めました。



【1月25日】

軽減税率対策補助金 A 型。レジを使用して 日頃から軽減税率対象商品を販売している 事業者が、複数税率に対応するためのレジ の新規導入や既存のレジを改修することを 支援してもらえます。

詳しくはこちらを。http://kzt-hojo.jp/

【1月27日】

「心が虚しくなった時、じっとしていずに体を使うとかなり気分が落ち着いてくる」

【1月28日】

軽減税率対策補助金 B 型。電子的な受発注システム(EDI、EOS 等)を利用して軽減税率対象商品を取引している事業者が、複数税率に対応するために必要となる機能の改修・入替することを支援してもらえます。

詳しくはこちらを。http://kzt-hojo.jp/

今月の Twitter 2019 年 1 月(抜粋)

【1月29日】

合同会社(LLC)。出資者である社員が、出資した金額の範囲でのみ責任を負う「間接有限責任」という形式が取られる会社形態です。

2017 年に新設された会社のうち 4 社に 1 社が合同会社。会社設立が簡易かつ安価にでき、意思決定が迅速に行えます。小規模事業者向きです。

公益法人会計で必ず問題となる特定費用準備資金と特定資産 | 大阪の企業会計の主治医特定資産と特定費用準備資金は同じものではありません。

【1月31日】

教員の残業を月 45 時間以内に。教員の働き方改革に関する指針の内容です。勤務時間の 定義を明確化しタイムカードを導入。

また変形労働時間制を導入し年単位で勤務時間が調整されます。2020年度から運用。 ただ時間外手当の支給を認めない教職員給与特別法の抜本的見直しには踏み込まず。

【2月1日】

昨日の公益法人への立入検査。注記について、求められている項目のすべてを記載しなければならないものではありません。該当がない項目は省略してよいのです。 また、定められている表形式は勝手にアレンジしてはいけません。

同族会社・役員間における賃借取引・売買取引のポイント | 大阪の企業会計の主治医同族会社においては、会社・役員間の取引に関して、税務上の問題となる 事項が発生する可能性が高くなります。

【2月2日】

美術館館長とのつれづれなる談義【2018年秋】

【2月3日】

「善人ばかりの家庭は争いが絶えない」

社会福祉法人の制度改革を総まとめ | 大阪の企業会計の主治医 社会福祉法人のガバナンス強化には、一般企業の「ものさし」をそのまま 用いず社会福祉法人なりのガバナンスを構築すればよいはずです。



【2月5日】

「定年後も働きたい」。定年前の正社員の8割がそう答えました。 ただ、この中の1/4は「働きたいが働けない状況」とも。 【理由】「日々の生計維持」、「生活のハリ・生きがい」 年を取るほど、社会とのつながりや充実した生き方を求める傾向にあります。

【2月6日】

裁量労働制を違法適用した会社名を公表。その基準を明確にして公表が制度化されます。 裁量労働制とは、仕事の進め方を自ら決められる労働者に対して実際に働いた時間にかか わらず一定時間働いたとみなして賃金を支払う制度。

対象外の業務に就いているのに裁量労働制を適用していないか。

子ども医療費助成の未来

【2月7日】

認定 NPO 法人の認定基準は全部で9つ | 大阪の企業会計の主治医

PST(パブリック・サポート・テスト)に関する基準、活動の対象に関する基準、運営組織経理に関する基準、事業活動に関する基準等が認定基準に定められています。

【2月8日】

2030年に644万人の人手不足という試算。M字カーブが完全に解消できれば女性の労働力を102万人確保できます。

定年延長等でシニアを 163 万人。外国人受け入れ施策により外国人を 81 万人。その合計は 346 万人。残り 298 万人分は人工知能に頼る? 厳しい未来です。

【2月12日】

全国学力テストを教員評価に反映。テスト結果が全国平均を下回っている状況を改善するために、大阪市が検討しています。

文科省担当者は、テスト結果のその様な使い方は想定外と指摘。大阪市も強行するつもりはなく、法的な課題をクリアすべく模索しています。

【2月13日】

塩からマイクロプラスチック。21 の国・地域から集めた 39 種類の海塩のうち、9 割から検出されたそうです。インドネシアを始めアジアの海塩から多く検出。

プラスチックごみの海への流出がアジアで多いことが要因とみられます。日本の塩は調査対象外。

【2月14日】

社会福祉法人への指導監査。昨日は障害福祉サービス(生活介護)を運営している法人へお伺いしました。役員報酬規程では無報酬、交通費相当額を費用弁償と規定。

しかし理事会、評議員会への出席時に用意した交通費をだれも受け取らないそうです。

大阪で温泉?

【2月15日】

中高年のひきこもり。子供のころにひきこもりを始めて 20 年が経てば、親はもう定年を迎える歳。長年社会との扉を閉ざしてきた人に、いきなり「働きましょう」とは対応不可能な話です。 "就労支援から居場所づくりへ"。就労支援の前に小さな一歩を踏み出す支援が必要です。

<u>『改訂増補 実務に役立つ 社会福祉法人の会計基準 Q&A』(清文社)発刊</u> | 大阪の企業会計の主治医

改訂増補版では拠点区分・サービス区分に関する説明を追加し、経理規程の様式例も付けました。



【2月16日】

「ロックとは音楽形式の呼び名ではなく、"世の中がヘンだ"と思うことを世の中に向かって"ヘンだ"と言える勇気のことである。」

【2月17日】

「社会に出て成功する子は、読み書きや勉強ができるとは限りません。友達と仲良くでき、チームをまとめ上げるコミュニケーションスキルに秀でた子の方が断然多いです。」

【2月18日】

「事故防止及び事故発生時対応マニュアル」。「基礎編」と「手引き」から成る保育事故防止のマニュアルです。昼寝や食事など重大な事故が起きやすい状況ごとに注意点をまとめたもの。 大阪市内のすべての施設に配布されます。 大阪市こども青少年局作成。

【2月19日】

在宅医療の体制整備に遅れ。医療費の抑制を目的に、政府は在宅医療への移行を目指しています。また、それを望む患者家族もいます。

しかし在宅医療の拠点となる施設が1箇所もない市町村が全体の4分の1。地域医療の連携をうまく活用するしかありません。

定年後に子育て支援

【2月21日】

公益法人へのアンケート結果から垣間見える会計に対する意識 | 大阪の企業会計の主治 医

会計に関して公益法人から生の声を聞くことができました。